



センターだより 通巻 128 号
令和7年4月発行

ちくくと学んでみんかえ、
まっこと身になるちゃ!!

 **放送大学**
高知学習センター
☎ 088-843-4864

所長就任のご挨拶

皆様初めまして。今年度（令和7年度）から放送大学高知学習センターの所長に就任しました益本俊郎です。前年度まで所長をお勤めになった深見公雄先生の後任として、皆さまの学習のサポートや当学習センターの運営に全力で取り組んでいきます。

まずは私の自己紹介をさせていただきます。私は昭和34年生まれで高校卒業までの17年間名古屋市に住んでいました。その後大学時代には鹿児島市で7年、アメリカのシアトルで3年過ごしたあと1991年に高知大学に赴任しました。高知で生活し始めてから34年になりすっかり高知県人になったつもりですが言葉はまだしゃべれません。高知では多くの温かい人たちと出会うことができ、今は「自然」と「食」が豊かな高知の生活を満喫しています。

高知大学で過ごした私の専門は魚類栄養学です。養殖魚が健康に育つ餌についての研究をしてきました。魚の体のつくりや各部位の働き、肉食や雑食などの食性、必要な栄養素などを調べ、調べてわかったことを魚の餌の開発につなげる研究をしていました。そのような研究をしていて、魚は全て同じ餌で良いわけではなく、棲む環境や食性によって必要な栄養素が違っており、我々ヒトや家畜などでは食べなくても自分で合成できるものができずに餌に入れてやらないとたちまち元気が無くなり成長しなくなるなど、魚特有の特徴や魚同士でも違いがあるなど興味深く思いながら仕事をしていました。

在職中私は土佐市の高知大学の施設で魚を飼育しながら南国市の大学キャンパスと往復して授業や研究をしてきました。どちらの場所も自然が豊かで春先には菜の花、山桜、藤の花が見ることができ、ウグイスの鳴き声が聞けるのも楽しみでした。また二カ所を車で往復する際の海沿いの道から見える海の景色、道沿いの木々や花などの変化、時間帯によっては朝日と夕日などを大変楽しんで往復していました。高知に来る前は花の名前もよく知らなかったですが、きれいな花々を楽しむことによって少しはわかるようになりました。

趣味は体を動かすことでしたが、今はもっぱら軽い運動をたまにする程度です。いつか山歩きができる程度に体力をつけたいと思っています。スポーツを見るのも好きでたまに自宅近くの春野運動競技場に出かけてサッカーや野球などを見にいったりします。また年に数回コンサートに行って非日常を楽しんでいます。

最後になりますが、皆様の向学に対して事務職員とともにお手伝いをしていきたいと思っています。何かお困りごとや疑問があれば何なりとお声掛け下さい。

ではこれからどうぞよろしくお願いします。



高知学習センター
所長 益本 俊郎

所長退任のご挨拶と放送大学での思い出

高知学習センター所長を退任するにあたって

令和7年3月をもって、5年間勤めた放送大学高知学習センターを退任することになりました。思えば、5年前の春、前任の吉倉紳一先生の後任として、当センターに赴いたとたん、新型コロナウイルスの全国的な（いや世界的な）流行が始まりました。とにかく、人と人の接触は避けなければならないということで、会議はすべてオンラインとなり、面接授業や公開講演会など、あらゆる行事が中止となりました。通常であれば、所長就任後すぐに幕張の本部で実施される、理事長や学長など関係者への御挨拶を兼ねた辞令交付式がとりやめとなり、全国所長・事務長会議やブロック会議もすべてZoomでの実施が長く続きました。このため、本部役員やブロックの各所長・事務長さんに、画面越しではなく直接お目にかかる機会は、コロナが落ち着いたかなりあとのこととなりました。

就任後3年目あたりからは、コロナも多少落ち着き、面接授業や公開講演会も通常通り開催出来るようになりました。面接授業や公開講演会に、どこのどの先生をお呼びして、どんな話題についてお話しただくかを考えるのも、所長の大きな仕事でした。私の狭い守備範囲では、テーマや先生方にどうしても偏りが出てしまうため、まずは客員教員の先生方に、毎学期1名ずつの先生をご推薦いただき、人数的に足りない部分を、私の知り合いの先生を中心に人選しました。お願いした先生方は、概ね快くお引き受けいただくことができ、感謝に堪えません。

このような、公開講演会や面接授業では、冒頭に講師の先生方の紹介を私がするのですが、その先生の経歴や専門の学問分野の話を盛り込むために、ザッとではありますが、一応その先生の専門分野のことを調べます。これが私にとって大変勉強になりました。放送大学に関わっていなかったら、おそらく一生接点がなかったであろう異分野の先生方とお知り合いになれたことも、大きな収穫でした。公開講演会はすべて拝聴しましたが、私自身の“引き出しの数”が増えていくのが実感でき、こんなに楽しい時間はありませんでした。

また、客員の先生方にもお願いしていた「教養を深めるセミナー」では、年齢も社会的経歴も異なる人達に、私の専門である「海洋微生物生態学」や「海洋環境保全学」のお話をさせていただきました。通学制の大学の学生とは異なり、セミナー終了後には何人もの受講生から質問が出てきました。その中には、専門家ではないがゆえの違った視点での質問もたくさんいただき、なるほどそういう見方もあるのかと、私自身が勉強させていただいた事も多々ありました。

この5年間の思い出深い行事として、高知学習センター開設30周年の記念行事を開催出来たことがあります。令和6年12月7日に開催した記念式典では、高橋道和理事長、岩永雅也学長、受田浩之高知大学長、そして池昭満学友同窓会会長の各氏にご祝辞を賜ると共に、記念講演では学長および上東治彦氏にお話いただきました。上東さんには土佐酒の話を科学的な側面から解説いただき、いわば“座学”で学んだ結果を、夜の祝賀会で、14銘柄の土佐酒の飲み比べを行い、“実習”とすることができました。皆さん、大変楽しかったと云っていただけたのは、準備をした私たち所員にとっても、大変嬉しいことでした。

このように、放送大学に関わった5年間は、私にとって実に稔りの多い時間でした。いろんな分野のこれまで知らなかった知識や情報が得られただけでなく、いろんな先生方や学生さん達と知り合いになれたことは、私の大きな財産となりました。放送大学での生活を一番楽しんでいたのは私かも知れません。最後になりましたが、常に私を支えてくれた全所員を始め、なにかとご支援いただいた学友同窓会の皆さんほか、お世話になった多くの方々に感謝すると共に、これからも、放送大学そして高知学習センターが益々発展して行く事を祈念して、センター所長退任の御挨拶と致します。ありがとうございました。



前高知学習センター
所長 深見 公雄

2024年度第2学期 学位記授与式



ご卒業おめでとうございます

教養学部

生活と福祉コース	6名	人間と文化コース	2名
心理と教育コース	11名	情報コース	1名
社会と産業コース	5名	自然と環境コース	4名

学生表彰

青井秀樹さん (情報コース)
菊池美恵さん (自然と環境コース)
横山和子さん (情報コース)

3月30日(日)高知学習センターにて学位記授与式が行われました。今回は、卒業生29名のうち12名が出席されました。深見所長より1人ひとりに学位記が授与され、卒業生を代表して、青井秀樹さんが答辞を述べました。皆様、ご卒業おめでとうございます。

卒業生から喜びの声も寄せられていますので、ご覧ください。



卒業生からのメッセージ

いくつ

「何歳になっても学ぶことは大切」

自然と環境コース 曾田 美紀

私が放送大学に入学したのは、自然科学、特に化学や生物学を学び直したいと思ったからです。4年間選科履修生として学んだ後、全科履修生として自然と環境コースに所属し、より専門科目や総合科目に比重を置いて学ぶようになりました。

数学、物理学に関する科目では、当然数式が多く、「なぜそうなるのか」をなかなか理解できませんでした。二項定理を使って和の累乗を展開する方法、自然対数を使って複雑な式を微分する方法など、高校では学ばなかったことが身に付いたとき、その喜びは格別でした。弱点を補うための復習も必要です。

他のコースの科目では、特に健康や医療に関する科目を多く履修しました。化学や生物学は健康や医療、安全に直結する学問でありヒトと他の生物を関連付けられるからです。

私はこれから別のコースに継続入学しますが、「何歳になっても学ぶことは大切」という思想を維持したいと思います。

「知る事は疑問を解く機会である」

自然と環境コース T.A

二度目の卒業である。今回の履修は自然と科学であり、私が知りたかった疑問を解く事への一歩である。今の時代が豊かさで便利さを享受できるのはまさに科学あっての事。今回特に面白く学んだ科目は数学の歴史である。音楽の楽譜コードも経済も物作りも宇宙の成り立ちやスマホが使えるのも数学であり、科学無しにはあり得ない。AIも結局は人間が作る。科学はヒット音楽の成り立ちも知る事が出来るがAIで作った文化芸術が良いものなのか。AIで社会を管理すべきか、私は疑問である。

参考文献

- ・ Published:04 July 2024
Trajectories and revolutions in popular melody based on U.S. charts from 1950 to 2023
- ・ Madeline Hamilton &
- ・ Marcus Pearce
Scientific Reports volume 14, Article number:14749(2024) Cite this article

客員教員 新任ご紹介

本年度から4名の客員教員の先生方が着任されました。
客員教員リレーエッセイに寄稿いただきますので楽しみに。



深見公雄 客員教授

(前放送大学高知学習センター所長
高知大学名誉教授)

【専門分野】

海洋微生物 生態学
海洋環境保全学



藤田佐和 客員教授

(高知県立大学大学院特任教授)

【専門分野】

がん看護学



大槻知史 客員教授

(高知大学教授)

【専門分野】

コミュニティ防災論
防災教育論



奥村知世 客員准教授

(高知大学准教授)

【専門分野】

地球生命科学

これからのイベント

＊卒業研究履修ガイダンス＊

講師：櫻井直輝准教授

(放送大学心理と教育コース)、本部学生課卒業研究係職員（オンライン参加）

卒業研究の流れや、教員からのアドバイス、卒業研究を受講される方の体験発表などを予定しています。「卒業研究してみたいけど手続きが分からない方」や、「チャレンジするか迷っているけど話だけ聞いてみたい方」も参加OKです。詳細は決まり次第、掲示板・ウェブサイト・郵送案内（全生のみ）でお知らせします。

■日 時：2025年6月7日（土） 15：30～17：00
■会 場：放送大学高知学習センター3階 講義室（大）
■定 員：40名（先着順）

同時開催予定
13：30～15：00
公開講演会

高知学友同窓会からのお知らせ

放送大学高知学友同窓会は、主に放送大学の卒業生と現役学生を会員として活動しております。
私たちは「加入して損はない学友同窓会」を目指して頑張っています。

当会にご加入いただきますと、例えば、次のようなメリットがあります。

◎5月の調査研修会・秋の学習センター主催研修会の参加者には、当会から1回5百円の参加費補助が出ます。

◎会員向け「はちきんメール」により、折々に学習上のアドバイスやイベント情報が届きます。

◎年1回発行の機関紙「はちきん」がお手元に届きます。最新号は下記URLをご覧ください。

<http://www.kcb-net.ne.jp/pondsan/hachikin16-20240515.pdf>

◎卒業してからも、サークル活動や5月の当会主催調査研修会（旧調査旅行）に参加できます。

◎「入学者の集い」「学位記授与式」に出席された会員には、当日の集合写真を無料メール送信。

皆様、学友同窓会に入会して下さい。ともに高知学習センターを楽しく盛り上げて行きましょう。

会費は5千円/5年です。ご入会申込みなどは、

高知学習センター窓口 または 学友同窓会長 e-mail: 1510057276@campus.ouj.ac.jp へ

放送大学高知学友同窓会・高知学習センター共催事業「調査研修会」について 「雲の上の町」 梶原町を訪ねましょう

今年の調査研修会は、バスに乗って「雲の上の町」梶原町を訪ねます。

森・水・風・光を活かした「環境モデル都市」、世界で一番、隈研吾建築に触れられる「町まるごとミュージアム」、維新の志士が駆け抜けた歴史の町。

そんな町を訪ねて、現地ガイドさんの案内で研修を深めませんか？

現在、実施内容を詰めているところであり、固まり次第、学習センターメルマガ、掲示板へのポスター掲示などで詳細をお知らせして、参加者募集を開始します。

日程は次のとおり。是非、今から予定を空けておいてください。

■日 時：2025年5月31日（土）8：40～16：10 雨天決行

高知大学朝倉キャンパスに集合・解散とします

■主な訪問先(予定)：隈研吾建築ガイドツアー（梶原町庁舎、ゆすはら座、雲の上の図書館、三嶋神社、マルシェユスハラなど）

■定 員：33名（先着順）

■参 加 料：5千円の予定（バス代、現地ガイド料、昼食代を含む）

■申込受付開始：2025年4月初旬～中旬を予定。

■高知学友同窓会員には、一人5百円の参加費補助が出ます。



昨年の調査研修会は
香美市香北町でした

センター事務職員 退職・新任のお知らせ

退職された皆さま、大変お世話になりました。新体制の高知学習センターも何卒よろしくお願いします。

	退職	新任
<所 長>	深見 公雄	益本 俊郎
<事務職員>	井手 玲子	野町 周平
	坂本佳菜子	松田 舞

2025年度第1学期面接授業

「面接授業時間割表 中国・四国ブロック版」冊子には、【受講者が当日用意する物】や【教科書】、【その他（特記事項）】など、受講にあたって必要な情報が掲載されています。受講前に必ずご確認ください。

※新規入学および継続入学の方への冊子送付はありません。

ウェブサイト (<http://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/>) でご確認ください。学習センター窓口で配布しています。

科目登録決定通知書に記載されていない
面接授業は受講できません。

まずは受講科目の確認を！

科目登録申請をしても必ず受講できるとは限りません。

すべての面接授業科目には受講定員が設けられています。

定員を上回る申請があった科目については、抽選による選考が行われるため、後日送付される「科目登録決定通知書」または「システム WAKABA」で履修登録ができた科目を必ず確認してください。

教科書について

下記の面接授業は【教科書】が指定されていますので、受講者は各自で用意ください。
授業当日は必ずご持参ください（学習センターでの販売・貸出しは行いません）。

開講日・科目名	担当講師	教科書名
5月24日・25日 住まいの基本と近代建築	堀部 安嗣	住まいの基本を考える (堀部安嗣／新潮社／¥2,860／ISBN=9784103352921)

センター外授業について

下記の面接授業は実施会場が学習センター外で行われます。

「学生教育研究災害傷害保険」の加入が必要です。

開講日・科目名	担当講師	会場等
6月11日・12日 化学生態学	手林 慎一	高知大学農林海洋科学部 (物部キャンパス)
6月21日・22日 信号処理	塩見 日隆	高知大学理工学部 計算機実習室 (朝倉キャンパス)

パソコン持参について

下記の面接授業はパソコン持ち込み方式で実施します。

開講日・科目名	担当講師
6月14日・15日 心理検査法基礎実習	日比野 桂

面接授業追加登録について

(ライブWeb授業も
準じます)

すべての学習センターで追加登録の事前申請ができます。

●対象者 ▶ 2025年度第1学期に在籍する教養学部全科履修生、選科履修生、科目履修生

面接授業の「追加登録」日程

空席発表日	4月11日(金) 15:00	空席のある科目と人数を発表
事前申請受付	空席発表～ 4月16日(水) 13:10	事前申請の受付
	4月17日(木)	当選科目を連絡
	4月24日(木) まで	授業料納入
先着申請受付	4月17日(木) 15:00以降	先着順で受付

事前申請の受付方法(高知SC)

事前申請の受付	A.Bいずれかの方法により申請 A. Googleフォームから申請 学習センターのWebサイトの「お知らせ」から、GoogleフォームのURLをクリックして項目を入力 B. 学習センター窓口で申請	
当選科目を連絡	学習センターからキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)へ 抽選結果をお知らせします。	
授業料納入	【窓口】 下記書類をご持参ください。 ① 学生証 ※ ② 授業料(1科目6,000円×当選科目数) 【郵送(現金書留)】 下記書類を郵送してください。 ① 科目追加登録申請書 ② 学生証のコピー ※ ③ 授業料(1科目6,000円×当選科目数) ④ 返信用封筒(宛先記入・110円切手貼付) ※4月25日(金)以降に到着したものや不備のあるものは返送にかかる 費用を差し引いた額をお返しします。	
参 考	高知学習センターWebサイト (https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kochi/)	

※ライブWeb授業「心理学実験(基礎)」の授業料は、2単位12,000円です。



各学習センターにより申請方法が異なります。必ず希望する授業を開講する学習センターにご確認を!

最終講義

所長と5人の客員教員の先生方が、3月に任期満了を迎えられ、最終講義や最終セミナーが行われました。

客員教員の先生方には、教養を深めるセミナーや面接授業などを担当いただくとともに、当センターの円滑な運営や学生支援にご尽力いただきました。

本当にありがとうございました。

3月16日(日) 深見公雄所長

「海洋生態系と微生物

～そのおもしろさを語り続けて～」



2月6日(木) 玉里恵美子先生

「私の研究歴-社会学

そして地域福祉学から地域協働学へ」



2月28日(金) 村山雅史先生「地球学のすゝめ」



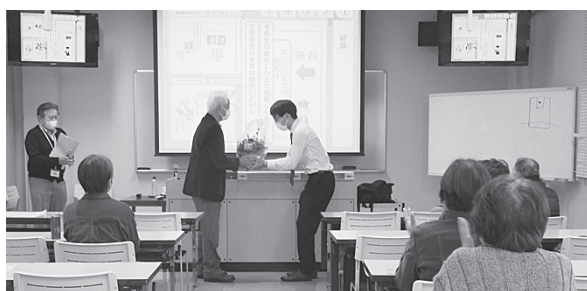
3月1日(土) 岡本眞知子先生

「ナラティブをケアや教育に活かす」



2月16日(日) 大塚誠也先生

「『更級日記』は王朝文学の最盛期を継承するか」



3月8日(土) ポーラフェビアン先生による、

初級・中級の合同最終セミナー



高知学習センター開設30周年記念誌 発刊



この度、高知学習センター開設 30 周年を迎えるにあたって、センターの活動を振り返り、今後のセンター運営に資する記録を残すために、本記念誌を発刊することとなりました。寄稿等ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。高知学習センター開設 30 周年記念誌が、「高知イーブックス」(https://www.kochi-ebooks.jp/bookinfo/hoso-daigaku_30th-kinenshi/)で電子閲覧できるようになりました。ブック形式で閲覧も可能です。

高知学習センタートップページ右の関連リンク集「高知イーブックス」でもご覧できます。

キャンパスライフ1月～3月

2月8日

看護師のための研修会

高知学習センターにて「看護師のための研修会」を開催しました。

看護職員の方17名に参加していただきました。『「南海地震に備えて看護ができること」-地震が起きてからの3日間を考える』をテーマに高知医療センター看護科長岡崎啓氏をお迎えし、講義形式と実技による研修により、災害の発生時看護の基本的な考え方や何ができるのかなどを話し合い、学びました。



2月15日
3月7日

出前講演会

「第三の新人として安岡章太郎」田中裕也客員准教授
「海の生態系はこんなに面白くて大切！」深見公雄所長
高知県高坂学園生涯大学Ⅰ組様からのご依頼によりご講演いただきました。



2月20日

出前講演会

「海の生態系はこんなに面白くて大切！」
高知県高坂学園生涯大学A組様からのご依頼により
深見公雄所長が講演しました。



3月1日

はちきん・いごっそうおしゃべりサロン

高知学習センターで「はちきん・いごっそうおしゃべりサロン」を開催しました。卒業を重ねた経験豊かな先輩学生による学習方法の紹介や健康体操など楽しく有意義な時間を過ごしていました。



3月15日

卒業研究履修申請及び大学院修士全科生入学希望者ガイダンス

3月15日（土）卒業研究履修申請及び大学院修士全科生入学希望者ガイダンスを開催しました。6名の方が参加されました。参加者の皆さんは体験者のお話など熱心に聞き入っていました。



キャンパス・トリジュール

■ = 閉所日
○ = 面接授業

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

4月

6日 入学者の集い
11日 面接授業空席発表
29日 閉所日(昭和の日)

○面接授業日程○

12・13日 「発達障害の理解と支援」
12・13日 「ハワイ日本人移民史」
15・16日 「源氏物語-葵・賢木巻前半の世界」
18・19日 「ジェンダー平等社会を考える」
19・20日 「文化財を科学的に考察するには」



5月

3～5日 閉所日(憲法記念日・みどりの日・こどもの日)
6日 振替休日
28日 通信指導提出締切

○面接授業日程○

17・18日 「地域社会と水族館」
24・25日 「住まいの基本と近代建築」



6月

7日 卒業研究履修ガイダンス
10日 第2学期学生募集開始

○面接授業日程○

11・12日 「化学生態学」
14・15日 「心理検査法基礎実習」
21・22日 「信号処理」
28・29日 「局所分析で知る地球史と太陽系史」
28・29日 「海の生態系と物質循環」(ライブWeb授業)



高知学習センター

★利用時間

火～日 9:10～17:00

★閉所日

月・祝日・年末年始
(12月29日～1月3日)

幡多視聴室

★利用時間

月～金 9:30～16:30
(12:00～13:00除く)

★閉所日

土・日・祝日・年末年始
(12月29日～1月3日)

次号は、7月発行予定です。

「くじら」へのご意見・記事掲載希望は、
事務室までご連絡ください。

Email: kochi39@ouj.ac.jp

Tel : 088-843-4864

Fax: 088-843-4813

